

『福祉映画を鑑賞する会』

＝入場無料＝

□日時：令和元年7月14日（日）13:30～

□会場：小牧市ふれあいセンター 3階 大会議室

□上映予定：『太陽の季節』《上映時間89分》



芥川賞を受賞した石原慎太郎の同名小説を、古川卓巳が脚色・監督した青春映画。慎太郎の実弟である石原裕次郎が本作でデビューを果たした。本作の後に公開された「処刑の部屋」「狂った果実」とあわせて「太陽族映画」と称された。

高校生の津川竜哉はボクシングと酒と女と喧嘩に明け暮れる日々を送っていた。仲間たちと銀座に出た竜哉は武田英子と知り合い、二人は逗子にある竜哉の家で結ばれる。竜哉と英子はデートを重ね愛情を確かめ合うようになるが、英子が想いを募らせていくのと反対に、竜哉はだんだん英子のことが煩わしくなっていた。竜哉は兄の道久に英子を五千元で売り飛ばす。英子は竜哉の子供を身ごもっていたが、竜哉に始末しろと言われてしまう。

＜今後の予定＞ 令和元年8月11日（日）13:30～

「僕は海が見たくなりました」

共催：ここぱりこまき

□主催：社会福祉法人 小牧市社会福祉協議会 □後援：小牧市教育委員会